市民ネットワーク http://tokorozawa-net.com/

No. 96（2021. 1）

# ところざわ通信 NET

発行：市民ネットワーク所沢
〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル 1F-B
TEL/FAX 04-2947-6370 メール: cnet-toko@net.email.ne.jp

## なぜ進まない？ 選択的夫婦別姓の法制化

ー学習会報告ー

**「夫婦別姓」と聞いて、どう感じるだろうか？**

－同姓になることの何が問題なの？
－同じ姓でないと、家族じゃないみたい…
－通称として旧姓を使えばいいんじゃないの？
－婚姻届を出さない事実婚でいいのではないの？
等など、たくさんの「？」があるかもしれない。
講師の井田奈穂さんは、改姓に関連した手続きで大変なご苦労を経験されている。その経験から、「夫婦別姓を選択できる社会に」と立ち上がり、選択的夫婦別姓・全国陳情アクション事務局長として、全国のアクションを支援している。

選択的夫婦別姓・全国陳情アクション
https://chinjyo-action.com/

**「選択的夫婦別姓」とは**

法律上の婚姻において、夫婦別姓を選択できること。

**事実婚との違い**

事実婚は、法律上の婚姻ではないため、税制・年金・医療同意・相続等、公的な制度において配偶者と扱われず、不利益を被る。

**通称との違い**

通称では、複数の姓の使い分けにより本人のみならず所属組織の煩雑な手続きを誘発する。通称として戸籍とは違う姓を使用していると、１人の人間が２つの名前を持つことになる。婚姻改姓の制度がない国では、通称使用は理解されず、２つの名前を持つことはややもすると「なりすまし」という犯罪行為を疑われることもありうる。グローバル化が進む昨今、夫婦別姓を認められないがゆえに、日本国籍を捨て外国籍を選ぶことを模索する研究者も存在する。これは、日本から知識の流出が進むことを意味する。

こうした日常生活上の不便もあるが、夫婦別姓を認めない理由の根底には、ジェンダーの問題が潜んでいる。「女性は男性の家に入るべき」「実家の姓を名乗りたいのは女性のわがまま」等。なぜ、姓を変えずに生きている立場の人が、「結婚した女性は、実家の姓を捨て、夫の姓を名乗るべき」と豪語できるのか。別姓を認めない社会で、多くの不利益を被ってきた当事者は、首をかしげる。

選択的夫婦別姓を実現するには、民法や戸籍法などの法律改正が必要となる。去る 12 月 25 日に閣議決定された第 5 次男女共同参画基本計画案において、当初記載されることが検討されていた「選択的夫婦別氏制度」の文言がなくなり、「夫婦の氏に関する具体帝な制度のあり方に関し、（中略）さらなる検討を進める」とされた。夫婦別姓以外の選択肢を残した表現に後退した感もあるが、今後の議論に期待する。

## ★お知らせ★

第23回定期総会　1月30日(土)13:30～
市民ネットワーク所沢　事務所にて

新年に思うこと

　昨年中は、新型コロナウイルス感染により世界中が翻弄されてしまった。我が家にはコロナに感染したら高リスクの病を抱えている家族がいるので毎日緊張しながらの生活をしている。今年のお正月はどんなことになるのか見当も付かなかったが、いままで通りお正月飾りを調い、おせち料理も少なめに用意をしたが、案の定コロナの影響で家族が集えなくて何とも寂しくてそして侘しい夫と二人きりの新年を迎えた。
　こんなにゆったりしたお正月は今までには経験をしたことが無く、良いような悪いような日々の中いろいろなことが頭をよぎり心がざわついた。コロナ禍はいったいいつまで？経済はどうなっていくの？秘書のせいにして嘘をつく政治家。オリンピックは本当にやるの？夫の病気が最近進んできたよう。コロナが原因で仕事が無くて貯金を取り崩しているけど限界と言っていた知人。最近、新聞、雑誌でよく目にする記事でヤングケアラーの事。医療従事者の待遇。等々。

　もう一つ気になっている事。我が家の愛猫が１８年目を迎え、やたらに要求が多くて年中ご飯を欲しがる。スリスリベタベタ抱っこをせがみ、トイレの失敗も増えてきて困っている。すっごく可愛いけど、いい加減にして～君い。でも我々夫婦のかすがいなのだから、もう少し長生きしようね。
　いろいろ思っていた所に知人から、「何があってもありがとう　と笑って笑って１年間を過ごしましょう」と賀状がタイミング良く届いた。

K.I

### あとがき

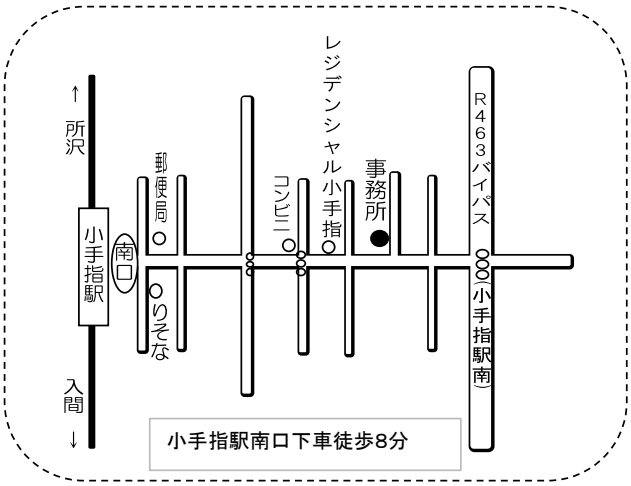
『ふぞろいの野菜たち。』

　夫婦のみで細々と農家をされている方からたくさんの里芋とにんじんを頂きました。それは握り拳ほどの大きさだったり勾玉のような形だったり、小さすぎて売り物にはならなかったり。規格外で商品としては選ばれなかった野菜たちでした。
　もちろん味に変わりはありません。当たり前の話ですが野菜がみな同じ大きさで育つわけはなくて、店頭に並んでいるきちんと揃った野菜のほうが普通なんて思うのはエゴだなあ。規格外とされて人の口には入らないものはいったいどれだけあるのだろうか？
　お正月用の筑前煮の準備をしながら、そんな事を考えた午後でした。

**ネットの仲間になって**
**一緒に活動しませんか？**


**【お問い合わせ・連絡先】**
※事務所には常駐していません。
留守電・FAX でお願いします。

●住所　〒359-1141 所沢市小手指町４-17-48
光ビル 1F

●電話・FAX　04-2947-6370（事務所）
08-6805-2723(池田携帯)

●メール　cnet-toko@net.email.ne.jp